

2010年度 Keio-Lund Double Degree Program 参加学生募集要項

慶應義塾大学とルンド大学（スウェーデン）との新たな協定に基づくダブルディグリー制度（共同学位プログラム）に参加する学生を下記の要領で募集します。この制度を利用して留学し所定の課程を修了した学生には、本学大学院理工学研究科から修士（理学または工学）、ルンド大学から工学修士相当の学位がそれぞれ授与されます。

募集対象 : 2010年4月に理工学研究科修士課程に入学を予定する者

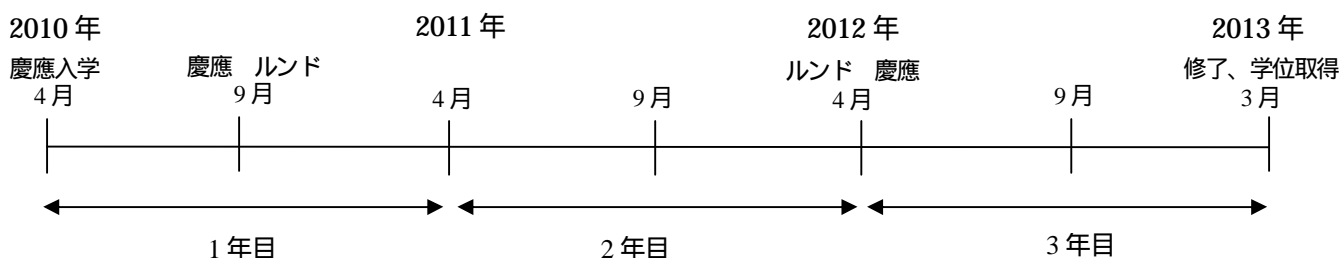
募集人数 : 2名

プログラム概要 : 本学大学院理工学研究科修士課程1年春学期科目の履修を終えた後に秋学期からルンド大学へ1年半留学します。2012年4月に慶應へ戻り修士課程2年に進学し、2013年3月に修士課程を修了すると慶應義塾の修士号と同時にルンド大学からも工学修士相当のエンジニア資格“Civilingenjörutbildning” (Master of Science in Engineering Programme) が授与されます。修士課程入学から留学期間を含む合計で修士課程3年間のプログラムです。ルンド大学では英語で開設されているコースを受講します。

募集分野 :

- Nanoscience
- Photonics
- Sustainable Urban Design
- System on Chip
- Wireless Communication

履修計画 :



【2010年4月～8月 慶應義塾】

慶應の修士課程修了要件は30単位の取得です。30単位の内、課題研究を4単位、特別研究第1を6単位で残りの20単位を専門科目および総合科目（最大6単位）で取得する必要があります。また、特別研究第1着手には課題研究の4単位を含む16単位以上の取得が必要ですので、1年目の春学期に慶應において講義科目だけで10単位以上の取得を薦めます。

【2010年9月～2012年3月 ルンド大学】

ルンド大学では1年半にわたり科目を履修します。カリキュラムは以下のURLで確認できます
<http://www.ceq.lth.se/LoTwebb/index.php?val=program&lang=en>

「Programme」のセクションから興味のある以下のいずれかのプログラムを選択し「Search」をクリックするとカリキュラムが表示されます。

MNAV: Master Programme in Nanoscience
MFOT: Master Programme in Photonics
MSUD: Master Programme in Sustainable Urban Design
MSOC: Master Programme in System on Chip
MWIR: Master Programme in Wireless Communications

カリキュラム表示後、Links欄の「KE」をクリックすると英文シラバスが表示されます。

ルンド大学滞在中に90ECTSの取得をする必要があります（ECTSとはヨーロッパで使用されている単位制度で、1学期の取得単位数は30ECTSと定められています）。

【2012年4月～2013年3月 慶應義塾】

帰国後の4月には慶應での学習を再開することになります。4月から特別研究第1に着手するためには、課題研究の4単位を含む16単位以上の取得が必要です。帰国後、4月の履修申告までに課題研究の成績評価を受けておく必要がありますので、出願に際し、指導予定教員に確認してください。もし、2010年度春学期に12単位を取得できなかった場合はルンドで取得した単位を読み替えて特別研究第1に着手する事になります。（単位の読み替えは、学部先取り科目の認定単位と合わせて上限10単位）この場合を想定してルンド留学前に大学院学習指導とカリキュラムを確認し、読み替え可能な科目を確認しておく事になります（この手続きは最終合格者に対して行いますが、応募者はあらかじめルンドのカリキュラムを確認して、大体の目安をつけるようにしてください）。修士論文は英語で執筆し、慶應での審査後にルンド大学へも提出する必要があります。

- 学位の種類 : 慶應義塾からは修士（理学または工学）、ルンド大学からMaster of Science in Engineering Programmeが授与されます。
- プログラム費用 : ルンド大学への留学期間中も含め、慶應義塾への修士課程学費全額の支払い（プログラム期間の計3年間分）が必要となります。ただし、ルンド大学における入学金・授業料は免除となります（現地滞在費は、原則として全額自己負担）。
- 使用言語 : 英語（ルンド大学が開講する英語コースを履修します。慶應義塾においては日英いずれの科目も履修可能です。）
- 出願期間・出願場所 : 2010年2月1日（月）～2010年2月15日（月）最終日16:30 窓口必着
理工学部学生課 国際担当（書留郵送による提出も可）
〒223-8522 横浜市港北区日吉3-44-1 理工学部学生課 国際担当宛
- 出願書類 : 申込書・履歴書【日本語】（所定用紙1・2、原本に押印・写真貼付）
履歴書【英語】（所定用紙3）
留学計画書【日本語】（所定用紙4a または4b、約1200字）
留学計画書【英語】（所定用紙5、と同等の分量）
指導予定教員の同意書（所定用紙6、オリジナルのみ可。）

学業成績表のコピー（学期末に保証人または本人に送付される最新のもの、出願時に原本を呈示。成績証明書とは異なるため注意のこと。）

英語能力を証明する書類（原本またはコピーのいずれも可、コピー提出の場合、出願時に原本を呈示のこと。）

保証人の承諾書（所定用紙7、オリジナルのみ可。）

出願時の注意： ～ は、EXCEL / WORD ファイルに入力して印刷しても、所定用紙に直接手書きしても、どちらでもかまいません。 留学計画書（日本語）は、WORD で編集・印刷する場合は所定用紙4a を、手書きの場合は所定用紙4b を使用してください。 ～ は、指導予定教員および保証人の自署が必要となりますので、印刷の上、記入してください。

留学計画書には、留学期間中の計画のみならず、帰国後の修士課程での勉強計画や、すべてのカリキュラムを修了後に社会に出てどのような活動をしたいか等も含めて、自由に記述してください。

指導予定教員の同意書は留学計画書に基づいて指導教員と相談の上、署名をもらってください。

出願書類は、A4版で ～ の順に揃えて左上端をクリップで留め、原本1セット、コピー4セットの、計5セットを提出してください

所定用紙は、下記HP からダウンロードできます。

<<http://www.st.keio.ac.jp/contents/ic/dd/application.html>>

郵送による出願の場合は、書類不備があっても国際担当から個別連絡はいたしませんので、同封する書類は自己責任において確認してください。また、郵送の場合は、 ～ の原本も必ず同封してください。原本の返却を希望する場合は、その旨を別紙に明記の上、合格発表後に、担当窓口に取りに来てください。

選考試験および合格発表： ・ 一次選考（書類審査）合格発表 予定： 2010年2月18日（木）午前10：00
・ 二次選考（日本語面接審査） 予定： 2010年2月25日（木）
・ 二次選考合格発表 予定： 2010年2月26日（金）午前10：00
・ 最終選考（外国語面接審査） 予定： 2010年3月下旬
・ 最終選考合格発表： 2010年3月下旬

合格発表は、いずれもE Mail で行う予定です。

面接の時間・場所は、追って対象者に連絡しますので、**春休み中の連絡先が通常と異なる場合には、必ず申込書上に明記するように**してください。

慶應義塾が主催する語学研修参加等、やむを得ない事情により上記面接審査が受けられない場合には、出願時に理工学部学生課国際担当までご相談ください。

問合せ先 理工学部学生課 国際担当（矢上キャンパス25 棟1F）
TEL: 045-566-1468 FAX: 045-566-1469 E-mail: <ic_yagami@adst.keio.ac.jp>

【ルンド大学について】

1666年創立の総合大学。学生数は4万人を超える。ルンドはスウェーデンの南西部、コペンハーゲン空港から電車で40分に位置する。ストックホルム大学、ヨーテボリ大学、ウプサラ大学などと並ぶスウェーデンの名門校。理工学系や医学系が強く、医学分野では本塾医学部が毎年Keio-Lund Summer Schoolを開催するほどの密な連携をとっている。スウェーデン国内で2番目に歴史のある大学であり、数々のノーベル賞受賞者を出した実績をもつスウェーデン内でも最も評判の高い大学のひとつである。